



345

油圧ショベル

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
駆動系.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
騒音性能.....	2
規格.....	3
エアコンシステム.....	3
運転質量および接地圧.....	3
主要コンポーネント質量.....	3
寸法.....	4
作業範囲・掘削力.....	5
一般的な積込み杯数のマッチングガイド.....	6
バケット仕様および互換性.....	7
アタッチメント適合ガイド.....	8
標準およびオプション装備品.....	9
キャブオプション.....	10
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	11
345 環境に関する宣言.....	12

345 油圧ショベル仕様

エンジン

エンジンモデル	CAT® C9.3B	
定格出力 (ネット) – ISO 9249	258 kW	346 hp
エンジン出力 – ISO 14396	259 kW	347 hp
内径	115 mm	5 in
行程	149 mm	6 in
総行程容積 (排気量)	9.3 l	568 in ³
バイオディーゼル対応	B20 まで ⁽¹⁾	

- 米国 EPA Tier 4 Final、Eu Stage V、および日本 2014 年 (Tier 4 Final) 排出ガス基準に適合。
- 標高 3,300 m (10,830 ft) まで運転可能。ただし、標高 2,300 m (7,550 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- エンジン回転数は 1,800 rpm です。

- ⁽¹⁾ CAT® ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) か、下記を上限とするより低い炭素強度燃料を混合した ULSD** 相当の燃料* を使用する必要があります。
- ✓ 20% のバイオディーゼル FAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) ***
 - ✓ 100% の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrotreated Vegetable Oil、水素化植物油)、および GTL (Gas-To-Liquid、ガス液化) 燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、CAT ディーラーにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』(SEBU6250) を参照してください。

- * CAT エンジンではこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合もあります。
- ** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。
- *** 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100% のバイオディーゼルを使用できます (混合率が 20% を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラーにお問い合わせください)。

旋回機構

旋回速度*	8.35 rpm	
最大旋回トルク	154 kN·m	113,450 lbf·ft

*CE マーク付きの機械の場合、デフォルト値が低めに設定されることがあります

質量

運転質量	42,900 kg	94,500 lb
• リーチブーム、R3.35 m (11 ft 0 in) アーム、ヘビーデューティ油圧ショベル (HDX) 2.10 m ³ (2.75 yd ³) パケット、600 mm (24 in) ダブルトリプルグロウサシュー、9.0 mt (19,842 lb) カウンタウエイト。		

トラック

標準トラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	700 mm	28 in
シューの数 (片側)	49	
トラックローラの数 (片側)	8	
キャリアローラの数 (片側)	2	

駆動系

登坂能力	35 %/70%	
最高走行速度	4.8 km/h	3.0 mph
最大けん引力	299 kN	67,105 lbf

油圧システム

メインシステム – 最大流量 – 作業時	630 l/min (315 l/min × 2 ポンプ)	166 gal/min (83 gal/min × 2 ポンプ)
最大圧力 – 装置 – 作業装置	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 – 走行時	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 – 旋回時	28,000 kPa	4,061 psi
ブームシリンダ – 内径	160 mm	6 in
ブームシリンダ – 行程	1,392 mm	55 in
スティックシリンダ – 内径	180 mm	7 in
スティックシリンダ – 行程	1,758 mm	69 in
TB バケットシリンダ – 内径	150 mm	6 in
TB バケットシリンダ – ストローク	1,356 mm	53 in
UB バケットシリンダ – 内径	160 mm	6 in
UB バケットシリンダ – ストローク	1,396 mm	55 in

整備交換時の容量

燃料タンク容量	600 l	158.5 gal
冷却系統	40 l	10.5 gal
エンジンオイル (フィルタ付き)	32 l	8.5 gal
旋回ドライブ	13.5 l	3.6 Gal
ファイナルドライブ (片側)	8 l	2.1 gal
作動油 (全量)	423 l	111.7 Gal
作動油タンク (サクシオンパイプなど)	186 l	49.1 gal
尿素水タンク	80 l	21.1 gal

騒音性能

ISO 6395:2008 (外部)	106 dB (A)
ISO 6396:2008 (キャブ内部)	73 dB (A)

- 外部音響 – 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守された Caterpillar 製機械に対して ISO 6395:2008 で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 内部騒音 – オペレータ音圧レベルは、Caterpillar が提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で、ISO 6396:2008 に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ (ドア / 窓が開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合) で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

規格

ブレーキ	ISO 10265:2008
キャブ / オペレータ保護ガード (OPG) (オプション)	ISO 10262: 1998
キャブ / 転倒時運転者保護構造 (ROPS、Rollover Protective Structure)	ISO 12117-2:2008

エアコンシステム

当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a (地球温暖化係数=1,430) を使用。システムに含まれている冷媒の質量は 1.00 kg (2.205 lb) で、CO₂ 換算で 1.430 メートルトン (1.576 トン) 相当になります。

運転質量および接地圧

	600 mm (24 in) トリプルグロースシュー		600 mm (24 in) ダブルグロースシュー		700 mm (28") トリプルグロースシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
9.0 mt (19,842 lb) カウンタウエイト + ベース車両						
リーチブーム + R3.35 TB (11 ft 0 in) TB アーム + 2.10 m ³ (2.75 yd ³) HDX バケット	42,100 (92,800)	78.4 (11.4)	42,900 (94,500)	79.8 (11.6)	42,500 (93,600)	67.8 (9.8)

すべての運転質量には、90% 燃料タンクの質量と 75 kg (165 lb) のオペレータの体重が含まれます。

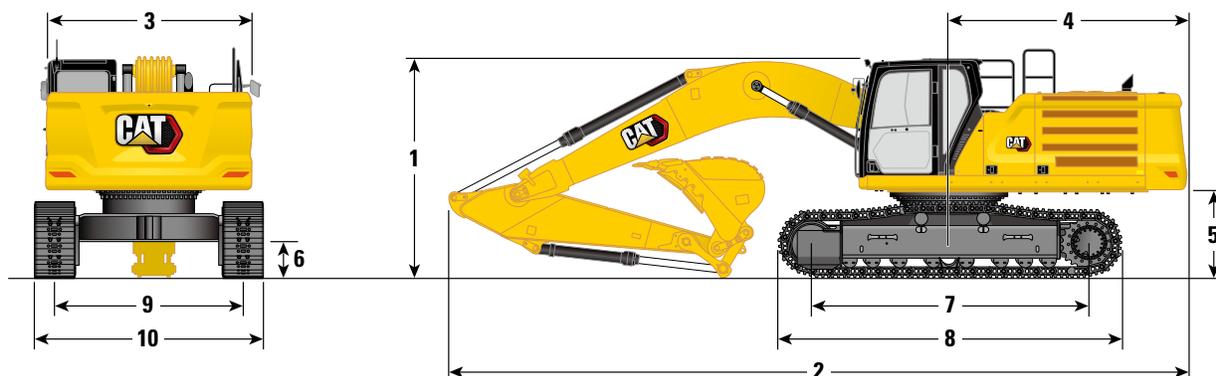
主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース車両 (9.0 mt (19,842 lb) カウンタウエイトを含む)、スイングフレーム、ベースフレーム (ヘビーデューティ (HD) トラックローラとキャリアローラを含む) 装着	28,600	63,060
トラックシュー:		
幅 600 mm (24 in)、厚さ 11 mm (0.43 in) のトリプルグローストラックシュー	4,090	9,010
幅 600 mm (24 in)、厚さ 15.5 mm (0.61 in) のダブルグローストラックシュー	4,850	10,700
幅 600 mm (24 in)、厚さ 15.5 mm (0.61 in) の HD トリプルグローストラックシュー	4,750	10,460
幅 700 mm (28 in)、厚さ 11 mm (0.43 in) のトリプルグローストラックシュー	4,440	9,790
ブームシリンダ (2本)	790	1,740
90% 燃料タンクの質量および 75 kg (165 lb) のオペレータの体重	550	1,210
カウンタウエイト:		
9.0 mt カウンタウエイト	8,990	19,842
スイングフレーム:		
スイングフレーム	3,730	8,220
足回り:		
HD トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム	8,890	19,590
ブーム (ライン、ピン、スティックシリンダを含む):		
リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)	4,020	8,870
アーム (ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む):		
リーチアーム R3.35TB (11 ft 0 in)	2,250	4,960
バケット (リンケージなし):		
2.10 m ³ (2.75 yd ³) HDX	2,590	5,710

345 油圧ショベルの仕様

寸法

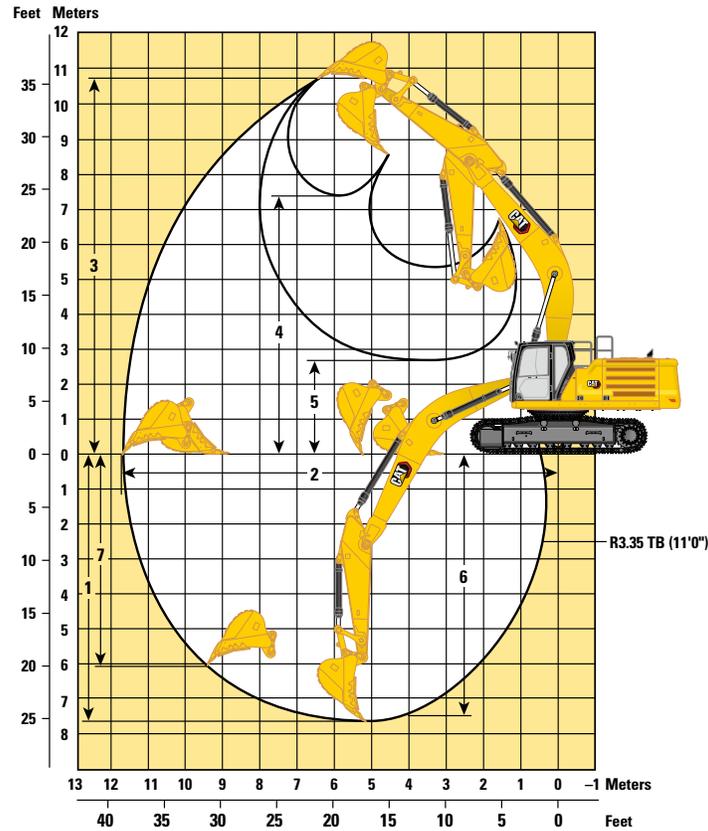
すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション アームオプション	リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)	
	リーチアーム R3.35TB (11 ft 0 in)	
	mm	ft
1 車両の高さ:		
キャブの高さ	3,230	10'7"
OPG 高さ	3370	11'1"
ガードレール/ハンドレールの高さ	3370	11'1"
ブーム/アーム/バケット装着	3,560	11'8"
ブーム/アーム装着	3,490	11'5"
ブーム装着	3,050	10'0"
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	3,560	11'8"
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	3,490	11'5"
ブーム装着 (共用配管を含む)	3,050	10'0"
2 車両長さ:		
ブーム/アーム/バケット装着	11,600	38'1"
ブーム/アーム装着	11,580	38'0"
ブーム装着	10,370	34'0"
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	11,600	38'1"
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	11,580	38'0"
ブーム装着 (共用配管を含む)	10,370	34'0"
3 上部フレーム幅 (通路含まず)	2970	9'9"
4 後端旋回半径	3,530	11'7"
5 カウンタウエイト下端高さ	1,300	4'3"
6 最低地上高	520	1'7"
7 タンブラ中心距離	4,040	13'3"
8 トラック全長	5,030	16'6"
9 クローラ中心距離 - 拡幅時	2740	9'0"
10 トラック幅/足回り幅:		
600 mm (24 in) シュー	3340	10'11"
700 mm (28 in) シュー	3,440	11'3"
バケットタイプ	HDX	
バケット容量	2.10 m ³	2.75 yd ³
バケットチップの半径	1890 mm	6'2"

作業範囲・掘削力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション アームオプション	リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)	
	リーチアーム R3.35 TB (11 ft 0 in)	
1 最大掘削深さ	7,620 mm	25'0"
2 最大床面掘削半径	11,690 mm	38'4"
3 最大掘削高さ	10,800 mm	35'5"
4 最大ダンプ高さ	7,410 mm	24'4"
5 最小ダンプ高さ	2,710 mm	8'11"
6 2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	7,480 mm	24'6"
7 最大垂直掘削深さ	6,150 mm	20'2"
バケット掘削力 (ISO)	238 kN	53,500 lbf
アーム掘削力 (ISO)	180 kN	40,530 lbf
バケットタイプ	HDX	
バケット容量	2.10 m ³	2.75 yd ³
バケットチップの半径	1890 mm	6'2"

345 油圧ショベルの仕様

一般的な積込み杯数のマッチングガイド

最大限の生産性と効率を実現するために、最適な性能を得られるよう積込みおよび運搬機械を適合させることをお勧めします。

コンフィギュレーション：*

リーチブーム、R3.35 m (11 ft 0 in) アーム、ヘビーデューティ油圧ショベル (HDX) 2.10 m³ (2.75 yd³) バケット、600 mm (24 in) ダブルトリプルグローサシュー、9.0 mt (19,842 lb) カウンタウエイト。

トラックへの定格容量の積込みに必要な杯数

材質タイプ	取扱マテリアル密度	CAT アーティキュレートトラック							CAT ダンプトラック				
		725	730 EJ	730	735	740 GC	740 EJ	745	770G	772G	773E	773G	775G
土	1,600 kg/m ³ (2,700 lb/yd ³)	7	8	8	10	11	11	12	11	14	17	16	19
石灰岩	1,540 kg/m ³ (2,600 lb/yd ³)	8	10	9	11	13	12	14	13	16	19	19	

*記載された積込み杯数のマッチングは、上記の車両仕様構成、フィルファクター、および一般的な取扱マテリアル密度を反映しています。車両仕様構成、フィルファクター、または取扱マテリアル密度の変更や現場固有の要因が、用途に適した正確な積込み杯数のマッチングの推奨事項に影響を与える可能性があります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。

バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填	9.0 mt (19,842 lb) カウンタウエイト	
		mm	in	m ³	yd ³	kg	lb		%	6.9 m (22 ft 8 in) リーチブーム
										R3.35 (11 ft 0 in)
ピンオン (クイックカブラなし)										
標準デューティ	TB	1,600	63	2.00	2.62	1,904	4,197	100	●	
ヘビーデューティ	TB	1,700	67	2.10	2.75	2,415	5,324	100	⊖	
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	5,900	
								lb	13,007	
ピングラバカブラあり										
標準デューティ	TB	1,600	63	2.00	2.62	1,904	4,197	100	⊖	
ヘビーデューティ	TB	1,700	67	2.10	2.75	2,415	5,324	100	○	
カブラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	4,850	
								lb	10,692	

上記の負荷は油圧ショベル規格の EN 474-5:2022/AC:2022 に準拠しており、フロントリンケージを地盤面まで完全に伸ばしてバケットをカールさせた状態で、油圧リフト能力の 87%、またはチッピング容量 (バケット転倒容量) の 75% を超えないようになっています。容量は ISO 7451:2007 に準拠しています。バケット質量 (ロングチップ装着)。

マテリアルの最大密度:

- 2,100 kg/m³ (3,500 lb/yd³)
- ⊖ 1,500 kg/m³ (2,500 lb/yd³)
- 1,200 kg/m³ (2,000 lb/yd³)

Caterpillar 社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar 社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール (バケットを含む) を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

345 油圧ショベルの仕様

アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

適合

* 作業範囲はフロントのみ

† 機械に取り付けて使用可能（使用率 50 % 未満）

ピンオンアタッチメント

カウンタウエイト		9.0 mt (19,842 lb)
ブームの種類		リーチ
アームの長さ		3.35 m (11 ft 0 in)
油圧ブレーカ	H160 S	✓
	H180 S	✓
	H190 S	✓
破碎機	P232 セカンダリ破碎機	✓
	P332 プライマリ破碎機	✓
	P332 プライマリ破碎機 – フラットトップ	✓

CAT ピングラバカプラアタッチメント

カウンタウエイト		9.0 mt (19,842 lb)
ブームの種類		リーチブーム
アームの長さ		3.35 m (11 ft 0 in)
油圧ブレーカ	H160 S	✓
	H180 S	✓†*
破碎機	P232 セカンダリ破碎機	✓
	P332 プライマリ破碎機	✓
	P332 プライマリ破碎機 – フラットトップ	✓

ブーム取付けアタッチメント

カウンタウエイト		9.0 mt (19,842 lb)
ブームの種類		リーチブーム
スクラップおよび解体用モービルシャワー	S2090	✓
	S3070 フラットトップ	✓

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat® ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
ブームとアーム			安全とセキュリティ		
6.9 m (22 ft 8 in) リーチブーム		✓	Caterpillar ワンキーセキュ リティシステム	✓	
3.35 m (11 ft 0 in) リーチアーム		✓	ロック式外部ツールボックス/ ストレージボックス	✓	
CAT テクノロジ			ロック式ドア (燃料タンクおよび 作動油タンクのロック)	✓	
Cat Product Link™	✓		ロック式燃料ドレインコン パートメント	✓	
ブレーカ自動停止機能	✓		滑り止めプレートおよび沈み込み式 ボルトを備えたサービスプラッ トフォーム	✓	
電気系統			右 (RH) ハンドレールと手すり	✓	
メンテナンスフリー 1,000 CCA バッテリー (× 2)	✓		標準視認ミラーパッケージ	✓	
集中配置された電気系統ディスコネ クトスイッチ	✓		信号 / 警告ホーン	✓	
LED シャーシライト、左 (LH) ブームライト、キャブライト	✓		グラウンドレベルセカンダリエンジ ンシャットオフスイッチ	✓	
プレミアム周辺照明		✓	リアビューカメラと右側サイドミラー	✓	
エンジン			整備とメンテナンス		
冷間始動用ブロックヒータ		✓	エンジンオイルフィルタ と燃料フィルタをまとめて配置	✓	
選択可能な 3 つのモード: パワー、 スマート、エコ	✓		S·O·S SM サンプルングポート	✓	
オートマチックエンジンスピードコン トロール	✓		電気式給油ポンプ (自動シャットオフ)		✓
標高 3,300 m (10,830 ft) まで稼働可能	✓		足回りと構造		
52 °C (126 °F) の高い周囲温度にも 対応する冷却機能	✓		ベースフレーム上のけん引用アイ	✓	
油圧リバースファン		✓	9 mt (19,842 lb) カウンタウエイト	✓	
寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	✓		600 mm (24 in) ダブルグローサ、 トリプルグローサトラックシュー		✓
寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		✓	700 mm (28 in) トリプルグローサトラッ クシュー		✓
プレクリーナ内蔵の 2 重エレメントエ アフィルタ	✓				
リモートでの無効化	✓				
油圧システム					
ブームおよびスティックの再生回路	✓				
電子式メインコントロールバルブ	✓				
自動作動油加温機能	✓				
旋回反転防止弁	✓				
オートマチックスイングパーキングブ レーキ	✓				
高性能作動油リターンフィルタ	✓				
2 速走行	✓				
微調整スイング		✓			
複合 2 方向補助回路		✓			
複合 2 方向補助回路 (ブレーカリター ンフィルタ付き)		✓			

345 キャブオプション

キャブオプション

	デラックス
ROPS	●
オペレータ保護ガード (OPG)	○
高解像度 203 mm (8 in) LCD タッチスクリーンモニタ	●
高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチスクリーンモニタ	○
自動バイレベルエアコン	●
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	●
高さ調整式コンソール	●
チルトアップ式左側コンソール	●
ヒータ付きエアサスペンションシート	●
51 mm (2 in) シートベルト	●
モニター一体型 Bluetooth® 搭載ラジオ (USB/ 補助ポート付き)	●
12 V DC コンセント	●
書類収納スペース	●
オーバーヘッド収納およびリア収納 (ネット付き)	●
ドリンクホルダ	●
カップホルダ	●
開閉可能な 2 分割式フロントウィンドウ	●
一体型フロントウィンドウ	X
リアウィンドウの緊急用避難口	●
ウォッシュ付きラジアルワイパ	●
パラレルワイパ	X
開閉可能なポリカーボネート製スカイライトハッチ	●
LED 車内灯	●
フロアウェルカムライト	●
ルーフサンスクリーン	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●
ローラ式リアサンスクリーン	●
フロアマット (水洗い可)	●
ビーコン対応	●
CAT アームステア	●
補助リレー	○

● 標準

○ オプション

X なし

ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

キャブ

- 下部ラジアルワイパ
- ポリカーボネート製ハッチ
- ツールコントロール用 LH/RH 電動ペダル

安全とセキュリティ

- Bluetooth 対応レシーバ
- Bluetooth キーフォブ

ガード

- 落下物保護システム
- フロントフルガード（メッシュタイプ）
- メッシュガード下半分フロント
- フル保護ヴァンダリズムガード

345 環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/en/company/sustainability> をご覧ください。

エンジン

• CAT® C9.3B エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU ステージ V、および日本 2014 年 (Tier 4 Final) 排出ガス基準に適合しています。

(1) CAT® ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) か、下記を上限とするより低い炭素強度燃料を混合した ULSD** 相当の燃料* を使用する必要があります。

- ✓ 20% のバイオディーゼル FAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) ***
- ✓ 100% の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrotreated Vegetable Oil、水素化植物油)、および GTL (Gas-To-Liquid、ガス液化) 燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、CAT ディーラーにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』(SEBU6250) を参照してください。

* CAT エンジンはこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合もあります。

** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

*** 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100% のバイオディーゼルを使用できます (混合率が 20% を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラーにお問い合わせください)。

エアコンシステム

当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a (地球温暖化係数=1,430) を使用。システムに含まれている冷媒の質量は 1.00 kg (2.205 lb) で、CO₂ 換算で 1.430 メートルトン (1.576 トン) 相当になります。

塗料

• 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度 (ppm 単位) は次のとおりです。

- バリウム 0.01% 未満
- カドミウム < 0.01%
- クロム < 0.01%
- 鉛 < 0.01%

騒音性能

ISO 6395:2008 (外部) – 106 dB (A)

ISO 6396:2008 (キャブ内部) – 73 dB (A)

- 外部音響 – 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守された Caterpillar 製機械に対して ISO 6395:2008 で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 内部騒音 – オペレータ音圧レベルは、Caterpillar が提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で、ISO 6396:2008 に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ (ドア / 窓が開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合) で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CAT ディーゼルエンジン不凍液 / クーラント (DEAC、Diesel Engine Antifreeze/Coolant) および CAT エクステンデッドライフクーラント (ELC、Extended Life Coolant) は、リサイクルできます。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。
 - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを維持
 - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
 - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費の低減を支援
 - 延長されたサービス間隔により、メンテナンスコストの削減が可能



オフロード法2014年
基準適合

CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2025 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、VisionLink、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ4211-01 (12-2025)
AJXQ4211-00 の改訂版ビルド
番号 : 07H
(Japan)

